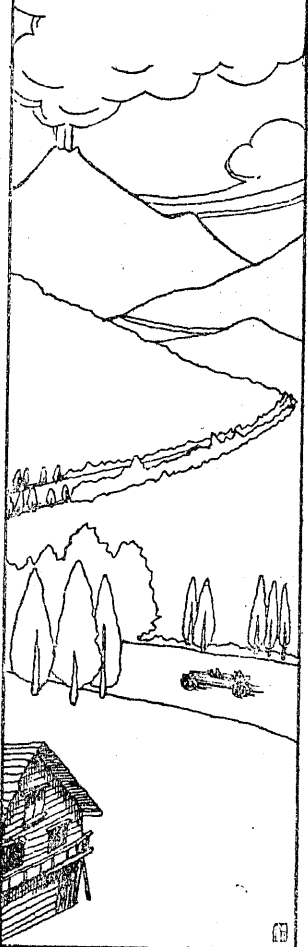


論 說



道路改良の必要



副會長 貴族院議員 内田 嘉吉

道路改良といふ事は吾が日本に於ては最も急務の一つであらうと思ひます、吾が國は明治維新以來各般のことに就いて範を歐米先進國に採つて、諸般の事物に著々改良を施したのであつて、或は國防關係に於て、或は教育の關係に就いて、若しくは鐵道とか通信の關係に於て其他種々なる方面に相當見るべき進歩を遂げたのである、然るに最も人間生活に將又國の富を爲すに必要なる所の道路に就いては甚だ遅れたる狀

態にある、外國人が吾が國へ来て東京の道路を見て田を拵へたら良からうといふ様な奇矯な言葉さへも出た位である、東京の如き帝都に於て既に此の状態であるから他の都會や田舎の道路に於て顧みられざる事は甚だ著しいものである。

外國へ参りますと何よりも此の道路の良いことに就いては頗る感服する譯であつて、私も行く度に其感を起すのであります、米國の方から御話をすると先づサンフランシスコかシヤトルへ着く、此れは米國の都會としても二三流の都會である、サンフランシスコの如きは僅か人口六十萬ばかりで米國の都會としては小さい、併し船が棧橋へ横着になつて上陸すると、其處にマーケット、ストリートといふ立派な道路があつて、軌道が四線その中央にある、そうしてその兩側に自動車其他の車が優に通行し得る車道がある、又その兩側には人道がある、全部さういふ様な廣い幅の道ではないが主なる道路は以上の様な状態に出来上つて居て自動車を走らせても洵に心地がよい、速力を出しても動揺しない次第である、同市は平地は少なくて寧ろ坂が多い、さうして随分急な道も出来てゐるが舗裝が完全にしてゐるから何等の危険を見ず不愉快を感じずして昇ることが出来る。

其他シヤトルやバンクーバーに於ても、太平洋岸の都會へ上陸しても道路が實に完全に出来てゐるから洵に愉快に各都市を歩くことが出来るのである。

加之私等が最も驚くのはカリフォルニア州は亞米利加全國の中でも田舎の道路に餘計に金をかけてゐる、何れへ行つても立派な通路が出来てゐて、州全體が四通八達の状態になつてゐる、斯様な状態であるから都會から離れた所に生活する事が何等の苦痛を與へない、十哩二十哩離れた所に住まつてゐても二三十分で往來が出来て何等の不自由がない。

日本で十哩も離れた所に居るといふことは、随分交通上不便である、(鐵道があれば格別)、従つて生活上の不愉快が多い、自動車でも通つても道路が悪い爲めに非常に時間がかゝる、然るに米國では二十哩位の遠距離に住つてゐても、遅くも三十分位で往來が出来るから、地方の發達する程度が随分早いのである、カリフォルニア州に居る日本人で遠く郊外に住んでゐる者が澤山あるが都會に住まつてゐると殆ど相違ない様な生活状態である、而して大抵自動車を自分で持つてゐて運轉をしてゐるから、都會にゐると少しも變りがない、却つて田舎にゐるだけ空氣が良いとか景色がよいとかいふ利益がある、斯様の點は日本等とは非常に相違してゐる。此れは獨りカリフォルニア州ばかりではない、多少の相違はあるけれども米國全體に亘つてゐるのである、斯様な状態を見て吾が國へ歸つて來ると道路の悪い事が頗る痛切に感ぜられる、又今一つは下水であるとか便所の施設であるとかいふ様な物も何時も不自由不便を感ずる、

外國人が始めて日本へ來ると第一道路の悪いのに驚くのである、先づ横濱に上陸して見ると、居留地の道路はいくらも良く出来て居るけれど、其他の市内の部分に行つて見ると甚だ道路が不完全であつて驚かされるのである。

私も昨年は歐羅巴から歸りますに印度洋を通つて、新嘉坡、香港、上海と云ふ様な順序で歸りました、香港、上海の道路が實によく改良せられて居るのに驚いた、尤も上海の道路も支那人の市街は稍々日本の如き感がしますが、それでも日本の道路より、よいやうに思はれる、況んや居留地の道路は從來にまして改良されて居る、又香港は僅かの面積の島であつて道路の完全なるは、從來と變りなく、今回新に島

を一周する立派な道路を造つた、即ち散歩又はドライブをする道路であつて、恰度私の行つた時に其の道路が開通しました、之を一周して見て頗る愉快を感じた次第である、また上海などへ行つて見ても、道路が實によく出来て居る、それで或る人は日本人は先づ近所の上海へ行つて、如何に道路を造るかといふ事を學ばねばならぬと言つたのである、即ちそれだけ我國の道路改良が遅れて居るのである。

新嘉坡やコロンボでも、歐羅巴人が来て仕事をして土地の道路は孰れも、皆日本の道路より遙に良し、植民すると云ふときには必ず道路や港灣を先づ第一に築造し、交通機關の設備を先にするのが通例である、しかし日本ではそれが逆になつて居る、即ち一定の計畫を樹て、仕事をしないのである。各國に於ても都市計畫を樹て一定の計畫の下に改良せらるゝやうになつて來た、日本でも近年都市計畫法が施行せられたから計畫樹立のもとに仕事をして行くやうになるのであらう、又道路は獨り甚だ遅れた觀がありました、幸に道路法を制定し、又道路の改良に要する經費を支辨する爲に公債に關する法律も制定せられた譯であるから、將來は大に改善される事と思ふ。

道路改良の事に就ては國民が改良の急務なる事を知つて、進んで實行するやうにならなければならぬ、尤も經費が必要であるから、これに躊躇する譯であるが、しかし現在の儘放任して置くは、頗る不經濟である、道路改良會が嘗て調査をしたものによつて見れば、東京市の道路改良の費用は約參千五百萬圓を要する、而して一方東京市に入る所の荷物が一年間に約七百萬噸ある、(是は鐵道協會等に於て専門家が調べた數である)此の貨物の輸送に關する費用は、貨物が約一哩半だけ動くものとして一千五十萬噸ばかり動くものと假定すると一噸一哩當りの輸送費が約六拾錢を要する、所が道路を改良すると約四拾五錢に減ず

る、以上のやうな勘定で一年に約百五十萬圓餘の道路改良の爲に利益を生ずる、直接に金に現はれないが利益はある譯である。其の他車輛の耐久とか種々なる點からの利益を加ふると一年に約三四百萬圓は利益があらう、而して東京の人々が二百二十萬あるととして、今の利益を假に四百萬圓とすれば、一人に約二圓宛の費用を負擔しても、その金は一年で取返せる譯である、毎年二圓宛支出しても何等の負擔を増加せず、道路の改良が出来るといふ譯になる。

歐羅巴の各國では戦後道路の改善に非常な努力をして居る、倫敦、巴里並に其の附近の田舎に於て、道路の改善に努力して居る事は實に驚くべきものがある。是は戦時中五ヶ年間は殆ど手をかけなかつたから今後大いに産業の奨励をして國富を増進せしむめとするには、どうしても道路の改良をしなければならぬと云ふ關係から力を入れて居るのである。

歐羅巴に於ては自動車の使用といふ事が非常なものであつて、戦時中に於て軍用自動車として製造したものを、近頃商業の目的の爲に使はれるやうになつて來た關係からである、これは都會ばかりでなく田舎に於ても餘程増加して來て居る、従て道路を改良する必要が益痛切に感ぜられ、又戦争の結果輸送が非常に頻繁になつて來て輸送する機關も大きくなつて來た爲に、從來の道路も更に改良を加へなければならぬといふ状態になつて居るのである。

先年私が英吉利へ行きました時恰度錢道ストライキが起つて居つて貨物も何も全く動かないので、自動車で病人及小兒用の牛乳や其の他の必需品を運むだやうな次第であつて、英吉利ではかやうな急場に處する爲に、若は産業の發達の爲に、又或る場合には鐵道輸送の不足を補ふ爲に、道路を改良して自動車を以て

運搬する計畫を樹つべきであることを盛に主張して、それに朝野の意見が一致して居つた。

又佛蘭西では戦事の爲集まつた自動車は莫大なもので、之を使用して居るのであるから、田舎でも盛に自動車が普及して居る、獨逸にしても其他何れの國も自動車の發達は著しいものである。

其次に亞米利加の自動車は實に驚くべきものであつて、歐羅巴の自動車の殖ゑたといふも僅かで、英吉利が七十五萬臺、佛蘭西が十萬臺か二十萬臺であるから、歐羅巴の全體を合せても大したものではない、併し亞米利加に於ては最近の調査に依ると、一、千萬臺といふ事であるから一驚せざるを得ない、或州に於ては五人の人口に對して一臺の割合の自動車がある。それは何かといふと自動車と道路とが相俟つて發達したからであらう。つまり道路が良いといふ事、道路に金をかけるといふ事の結果、自動車を使ふ事が非常に便利であつて經濟的に必要であるといふ事の爲でありませう、又自動車が比較的安價であるが爲、金持でない人も所有する事が出来るから、田舎の工場などへ通ふ職工でも持つて居るやうな譯である、即ち道路が良い爲に遠方からでも職工が通ふことを得るのであつて道路の良い事は影響する所實に廣いものである。亞米利加の道路の費用に付て調べて見るに千九百二十年の亞米利加全體の道路費豫算が二億五千萬弗になつて居る（日本の金に換算約五億圓）内一億弗は中央政府即ち合衆國政府から支出する、其の他の一億五千萬弗は各州で支出する、斯かる莫大な金を使ふ爲に道路交通が非常に圓滿に發達して地方が開發される、結局國家の富を増す譯である。

紐育市の死亡率が平均千人に付て十一人といふ事である、而して東京では統計に依ると千人に付て二十一人であるといふ事であるが、紐育に於ける死亡率の倍になつて居る、これは種々なる原因の存する所であらうが衛生専門家の意見に依ると道路の悪い事も一つの原因であるといふ事である、即ち紐育と東京の死亡率の差のあるは其の全部が道路に基因したる不衛生より生ずるものでないのは勿論であるが、主なる原因の一つに數ふべきものであらうと思ふ、如斯衛生上の問題から云ふも道路の改善といふ事は甚だ必要な事である。

東京の道路は晴天であれば風の爲に土が塵芥の煙を立て、飛揚する、雨天となると泥濘と化して水田を爲し、高下駄を必要とするやうな状態となる、歐米の各國では雨が上ればすぐ乾いて非常に氣持がよい、即ち道路の悪いといふ事は一面には餘程不經濟であつて又一面には不衛生である、斯の如き事は外國に於ける交通状態に比較して洵に耻かしく感ずる次第である、吾々は餘り外國人に敗を取るまいと考へて居るけれども、奈何せん現に眼前に見える所の道路に就いては、事實の雄辯の前に吾々は反對の辯解をする事が出来ない次第である、要するに道路の改良といふ事は、日本の現狀に取つては最大急務であると思ふ。

幸に我國に於ても道路公債法に依つて約六億二千萬圓程の經費を使ふことになつて居る、其の内二億八千萬圓餘は國庫支辨になるのである、亞米利加では五億圓使ふ、日本では六億圓使ふと云ふと日本の方が多いようであるが、豈圖らんや亞米利加では一年に五億圓、日本では三十ヶ年に六億圓であるから比較にならない、而し從來我國が道路を放任して居つた點から見れば、三十ヶ年にしても六億圓と云ふ費用を使ふように決まつた事は洵に國家の爲賀すべきである。

此の道路改良事業が一旦行はれることになり、段々事業が進んで行くに従つて、成程是は道路を改良しなければならぬといふ事が國民の頭に起れば、更に費用を追加して、三十年を十五年に短縮するといふ機

會があらうと思ふ、故に此機運の向いたるを幸ひ道路改良の眞價を一般に知らしめて一時の費用負擔は之を忍び永久に大なる利益を受くるやうにしたいと思ひます。

更に一言を費さなければならぬのは、道路に作業を爲す場合である。他の都市は暫く措くが東京では近頃道路に手を付け始めた洵に結構である、而し仕事が頗る緩慢であるのは、實に驚くべき程である。私は昨年巴里に参つた當時「ホテル、マゼスノック」に投宿した、其附近に日本の大使館がある、ホテルから大使館までの間の道路を修築して居つたが、朝は尙ほ暗い時分から夕方まで遅くなるまで働いて居つた、巴里人は朝寢坊で有名であるのが、道路の仕事に従事する者は驚くべき程早起である、従つて仕事も迅速に進歩する、是れは何にも外に理由があるのではない、道路は公衆の利用する最も必要なる施設であるが故、に寸刻も通行を妨げてはならぬ、修繕の爲め已を得ず行通を停止するも、出来る限り早く修繕を完成して、少しでも公衆の不便を少なくすると云ふ精神である、實に公德を重する上から見て感服に堪へぬ、我々東京では如何である、道路の仕事は何の位迅速に運ばるゝや、私は不幸にして労働者が仕事をして居る處を稀にばかり見ない、道路は其修築の爲めに手を付けるばかりでなく、下水だの、電車の軌道だの、電話地下線だのゝ爲めに掘反さるゝのである其都度道路に泥土が堆積され材料が放擲されて居る、殊に雨期に仕事をすると汚水が横溢して其の歩行者の不便は勿論車馬の通行も驚くべきほど不便である、而かも仕事は長引く、唯今現に私は自分の事務所の二階の窓より此の道路の情況を眺めて嘆聲を發して居る當局者に小言を申したり不満を懣へたりするのではありません市民の爲め是非共改善を切望致します。